

# 令和2年度 自己評価の結果について

学校法人旭川カトリック学園  
認定こども園 カトリック士別幼稚園

## 1、本園の教育目標

キリスト教の精神と理念に基づいて、「おいのり・しんせつ・がまん・ありがとう」の精神を育む。幼児の主体的な活動としての遊びを十分に確保し、遊びを通して周りの世界に興味をもち、探索し、思考する過程を大切に教育を目指している。また、幼児期にふさわしい生活が展開されるように、園児と保育者間の信頼関係に支えられた生活、興味や関心に基づいた直接的な体験が得られる生活、友だちと十分にかかわって展開する生活がなされるように配慮した幼児教育を目指している。

## 2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

幼稚園の教育課程の内容を確認し、教職員の共通理解を図り、教育の質を高める。自己点検・評価を通じて保護者のニーズを確認することで、本園としての中・長期のビジョンを明確化し、当地域において本園が今後担う役割について検討する。

## 3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目・目標	取り組み状況
1 保育の計画性 保育内容及び指導の在り方等を精査し、指導計画を策定し、教育内容の充実を図る。	安全で清潔感のある環境を構成している。 指導計画は、幼児の実態や周囲の状況の変化に対応できるような順応性のあるものにしていく。毎月、月案を作成し、遊びに必要な道具や用具、素材などを質・数量に配慮して用意している。行事は、打ち合わせを密に行い準備をし、こどもがより楽しめるよう考え取り組んでいる。
2 保育の在り方、幼児への対応 安全管理の徹底、幼児理解の向上、子育て支援その他の充実を図る。	保育室が2階のため、園児用の手すりを使い、上りと下りの進行方向を決めている。階段に柵をするなどして危険を回避している。園舎内外の遊具の安全点検や園内の換気、採光、室温などに気を配っている。床暖房による乾燥を防ぐために加湿器や空気清浄機を設置している。 一人一人の園児の話聞き、その子の思いを受け止めるよう努めている。毎日の職員の集会の中で、園児について、年少、年中、年長またはクラスに関係なく保育者全員が情報を共有し、共通理解をするように心がけている。
3 保育者としての資質 保育専門家としての能力、姿勢、責任等資質向上を図る。	職務上知り得た個人情報を管理し外部に漏らさない。 園児の性格や個性を把握し、その子の考えや感じていることの理解に努めている。 研修は、北私幼、北カ幼、旭川カトリック学園などの研修会に積極的に参加し、研修報告書を提出し、資質向上に努めている。今年度は、研修がなかったが、リモート研修に参加するようにした。 園に神父さまがいないため、旭川から来てもらい保育者のための勉強会を行っている。キリスト教の精神と理念を土台に幅広く人間のことを学び

	保育に生かしている。
--	------------

4 保護者への対応及び家庭との連携 園児に関わる情報の発信と受信、保護者のニーズの把握に努め、要望や苦情に適切な対応を図る。	<p>園児の様子は電話や連絡帳で知らせ、直接保護者と顔を合わせた時に表情を見ながら伝える工夫をするように努めている。保護者からの相談や要望に心を開いてよく聞くように努めていきたい。</p> <p>通園バス利用の保護者への感染症の流行状況のお知らせの仕方について見直し、情報提供をするようにした。</p> <p>個人情報の管理に気をつけている。</p> <p>園だより、クラスだよりが保護者にわかりやすいものとなるよう内容や文面を考え、発行している。</p>
5 地域社会との連携 地域の自然や社会との関わり、及び小学校との連携を図り、地域開放の努力をする。	<p>近隣のグループホームへ慰問に出かけ、踊りなどを披露し、お年寄りとの交流を図り、喜んでいただいている。今年度は、コロナウイルス感染症を危惧して行っていない。</p> <p>幼保連携事業で小学校見学や給食試食会に参加し、就学に向けて良い経験となっている。今年度は、中止。</p>
6 研修と研究 研修・研究を積極的に行い、専門性を高める努力をする。	<p>研修会には、自己課題をもって進んで参加している。研修後には報告書を提出し園内研修に活かしている。研修で購入した教材は保育に活かし、こどもたちにとって興味をひくものは何かと常に研究している。</p> <p>幼児の発達を見通した環境構成や教材に関する研修・研究を行っている。</p>
7 情報公開 保育の現状や自己点検・評価の結果等を個人情報の保護に留意しつつ積極的に園だより等で情報公開する努力をする。	<p>園だよりでは、園の教育方針を具体的に今月のおやくそく・今月の指導目標として表し、保護者には理解していただいていると思う。</p> <p>行事等の詳細については簡潔でわかりやすいものとなるように見直していくことも必要である。今年度は、行っていない行事、コロナウイルス感染対策で工夫して行った行事もあった。</p> <p>園児の様子を理解していただけるようにクラスだよりを発行している。</p> <p>ホームページの更新は滞っている。学園全体として新たな形で公開していく予定である。</p>

#### 4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

取り組むべき課題について、全教職員が共通に理解し、それぞれ自己評価し、取り組み状況を話し合いを通して、本園としての方針を明確にすることができ、それを実践することができた。

#### 5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
安全管理	<p>防犯訓練について、警察署に依頼し、対応の仕方を指導していただき、学びを深めるとともに子どもたちと訓練を実施している。決まっている日だけではなく、保育者の訓練として予告なしでの実施も考えている。</p> <p>防犯カメラを設置し、防犯対策に努めているが、自動ドアの施錠を徹底す</p>

	<p>るなど更なる対策、検討が必要であると考えている。</p> <p>園内に AED を設置し、職員は普通救命講習を受けているが、確認のため再度講習の依頼を検討中である。</p>
--	---

特別支援教育	<p>幼児に対応した個別の指導計画の作成を検討するとともに、医療・福祉の関係機関との連携をできるかぎり行ってきた。こども通園センターと保健福祉センターとの連携を図り、定期的に情報交換を行っている。年1回、土別市による専門支援事業を行い、作業療法士、保健師、こども通園センターの職員に訪問していただき日常生活における基本的な動作や集団生活への適応など、専門的な視点でアドバイスをいただいている。今後も継続し、園生活の中で必要なことに関しては積極的に取り入れていきたい。今年度は、コロナウイルス感染対策で専門支援事業は行っていない。</p>
園に対する保護者の満足度の把握	<p>本学園の建学の精神に則った独自性に充分配慮しつつ、子育て中の保護者が期待する幼稚園像を把握し、現代社会において求められるカトリック幼稚園の姿を確認することで、本園のビジョンを策定する基礎としたい。</p> <p>前年度と大幅に変わるなどについて保護者に理解していただきながら伝えていきたい。来年度は、2号認定の園児がいるため保護者が混乱しないように説明していく。</p>
認定こども園	<p>認定こども園になり、職員の勤務形態も変わってきていることから、報告・連絡・相談をこれまで以上に徹底し、職員間での共通理解を更に深めていくことができるように努めている。近年、職員の入れ代わりが多く見られ体制が変わっているため、更なる連携と見直しが必要だと感じている。</p> <p>週2回の給食は保護者、子どもたちからも好評を得ている。毎月、会議を行いながら検討を重ねている。塩分量にも気をつけている。苦手なものにチャレンジし、みんなで同じ物を食べる喜びなど、心の教育にも努めていきたい。来年度から給食は、週3回となる。</p> <p>保育の無償化がはじまり、保育の充実をこれまで以上に努めていきたい。</p>

## 6、学校関係者の評価

### 保育の計画性 評価 A

- ・2020年度は、コロナ禍におかれても、安心、安全に子どもたちが伸び伸びと過ごすことができました。
- ・特に意見はありません。

### 保育の在り方及び対応 評価 A

- ・園児一人一人を理解、把握していただき、常に情報をいただき園での様子をうかがうことができました。
- ・特に意見はありません。

#### 保育者としての資質 評価 A

- ・個人的ではありますが、永くお世話になりましたが、時代やニーズに合わせた満足できる資質だったと思います。
- ・特に意見はありません。

#### 保育者への対応 評価 B

- ・連携が蜜で安心できました。
- ・園日より等、案内や保護者への情報共有を紙面にすると情報量が多くなるので、HP やアプリ等も使っていくとさらにわかりやすくなるのではないかと考えます。

#### 地域社会との連携 評価 A

- ・2020年度は、コロナのため中止になってしまう事が多かったですが、子どもたちへの良い経験かと思えます。
- ・コロナウイルスの収束状況によるが、施設への慰問や地域のイベント等へ積極的に参加し、子どもたちに地域社会への意識づけをできると良いと思う。

#### 情報公開 評価 B

- ・その年その年で情報も違いがあるかと思うのですが、わかりやすく保護者には伝わっています。
- ・保護者への対応 ・2つ目と同じ。

#### その他

- ・コロナ禍の状況で大変ご苦労されたかと思いますが、できる限りの事をさせていただいていたと思います。まだまだ保護者と協力することで子どもの活動の範囲を広げられると感じますので、連携をとりながら互いに助け合っていけたら良いと思います。

### 7、第三者評価

- ・あまり具体的な様子を拝見していないので A に評価することができず申し訳なく思います。

### 8、財務状況

大手監査法人である太陽 ASG 有限責任監査法人(東京)の監査を受け、適正に運営されていると認められている。